

2025

オール沖縄

赤瓦プロジェクト

伝統と先進性の融合

常にTOPを走り続ける沖縄で研修をしませんか？

沖縄県・沖縄県医師会



県立病院群



RyuMIC 群



群星沖縄群



病院の垣根を越え

オール沖縄

で人材育成！

沖縄県医療人育成事業

同事業では、沖縄県で採用された臨床研修医を対象として地域医療に貢献する医師を育成することを目的に、初期研修医から専門（後期）研修医まで一貫した医師のキャリアパス支援の構築を目指し、県内 16 臨床研修病院の指導医や関係機関との連携により、質の高い各種研修を実施しています。

1

沖縄県採用研修医対象シミュレーショントレーニング

県内の **1 年目研修医全員が対象**。研修開始時に必要な基本手技や臨床推論の基礎がトレーニングできる企画。

県内の臨床研修病院の指導医や医療スタッフから、様々な指導を受けて、初期研修医としての基礎を磨き、同期の研修医と切磋琢磨しながらスキルアップが図れる！

受講した研修医の声
研修開始前に
経験できて
よかった!!

2

レジデントデー

県内研修医の希望者を対象とした、様々なスキルセッション（内科コース、外科コース）、救急対応のシナリオセッション、キャリア教育セッションなど、多様なコンテンツのトレーニングを、県内の臨床研修病院の指導医から学べる貴重なイベント！

受講した研修医の声
他院の研修医
と交流できて
楽しかった！

3

沖縄研修医 OSCE

県内の **1 年目研修医全員が対象**。救急対応の 4 シナリオの OSCE を通して、その場で指導医からのフィードバックを受けることができる魅力的なコース。

受講した研修医の声
フィードバックを
受ける貴重な
機会であった！



おきなわクリニカルシミュレーションセンター

琉球大学医学部構内に整備された国内最先端の医療シミュレーションセンターです。沖縄県内すべての研修医が参加する「沖縄県採用研修医対象シミュレーショントレーニング」、徳田安春先生（群星沖縄）等が企画する「レジデントデー」、研修医の目標到達度評価を行う「沖縄研修医 OSCE」等、オール沖縄による研修医教育を提供し、さらに研修医や指導医たちの人的交流の場としても活用されています。





沖縄県での臨床研修！ 取り組みと実績

沖縄県を全島一体型の研修体制とする
「オール沖縄～赤瓦プロジェクト～」

沖縄県には、【県立病院群】、【RyuMIC 群】、【群星沖縄群】の3つの研修群があり、それぞれの特徴や実績を活かし質の高い様々な研修プログラムを提供しています。

研修医一人ひとりのニーズと将来に応じていくために病院群の垣根を越え英知を結集し、沖縄県を全島一体型の研修体制とする「オール沖縄～赤瓦プロジェクト～」を実践しており、全国的にも珍しい画期的な取り組みです。オール沖縄で研修医を育てる熱い思いは、必ず若い医師たちの素晴らしいキャリアに繋がると確信しています。

Conference

魅力1

研修中から学会活動に参加できます！

年2回開催する沖縄県医師会医学会は、若手医師の恰好の登竜門として知られ、多くの若い医師が研鑽を積んでいます。

また、「沖縄県医師会医学会賞（研修医部門）」を設け、優れた研究業績を発表した初期臨床研修医（2年次）を表彰しています。

研修期間中からでも積極的に学会活動に参加できるよう環境を整えています！！



Reception

魅力2

「研修医歓迎レセプション」を開催！

沖縄県では全国から集まった全ての初期臨床研修医（1年次）を歓迎する医師会主催の「新研修医のためのシンポジウム・歓迎レセプション」を2009年より、開催しております。

研修医を県全体共通の財産としてとらえており、県、医師会、各研修病院の関係者が一堂に会し、医師としての第一歩を踏み出す門出を祝す、盛大なパーティーとなっています。

当日は沖縄県知事も県代表として参加され、皆さんを歓迎します。

シンポジウムでは若手先輩医師から、臨床研修をはじめにあって伝えたいメッセージを話してもらいます。

3つの研修病院群に属する研修医同士や、他の研修病院の指導医との親睦を深めることのできる機会となっています。



2025年度：研修医数

154人

琉球大学
医学部出身

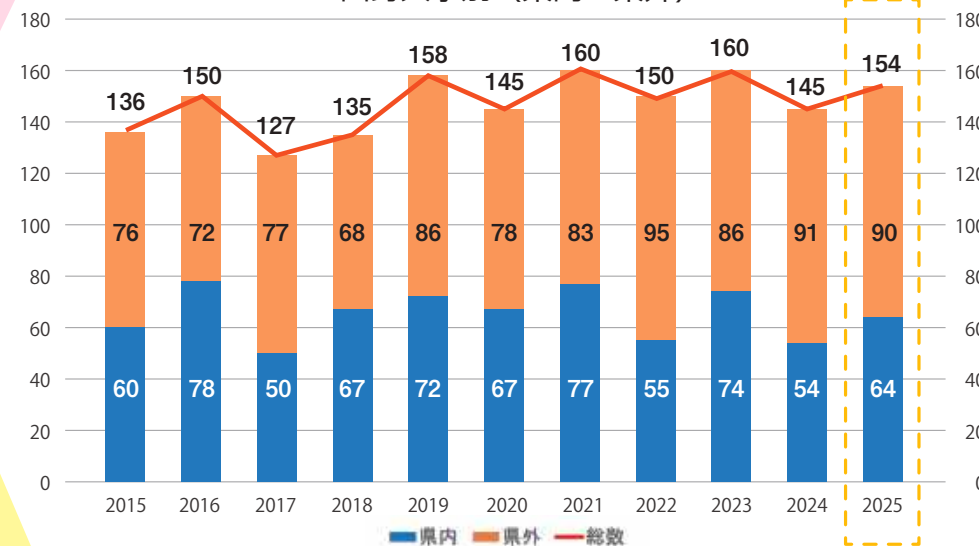
64人

沖縄県以外の
医学部出身

90人



出身大学別（県内・県外）



県立病院群

県立病院群の臨床研修は、1967年以来、ハワイ大学医学部と二人三脚で米国式の臨床教育を行ってきた県立中部病院の研修をその源流としています。スーパーローテーション方式のプログラムや屋根瓦方式の指導体制は、わが国の臨床研修制度が必修化される際に、全国の臨床研修のモデルともなりました。

研修プログラムでは、グローバルスタンダードの医療を実践し、圧倒的多数の症例に触れるとともに、海外留学経験者を含む経験豊かな指導医の知見に接することで、将来、あらゆる医療現場で通用する Generalist としての臨床能力を身につけます。ハワイ大学医学部を窓口として全米各地の指導医が臨床教育のために毎年来院し、レクチャー、回診、コンサルテーションを行います。

研修修了者はこれまで、国内外の医療機関、大学、政府機関で各界のリーダーとして活躍しています。

クリニカルクラークシップ、病院見学は随時受け付けておりますので、各病院までお気軽にお問い合わせください！



RyuMIC 群

RyuMIC 群とは、琉球大学病院、那覇市立病院、沖縄赤十字病院、北部地区医師会病院が各々の特徴を生かしつつ相互に連携を図ることによって、よりよい臨床研修を実現するために形成された臨床研修グループです。

RyuMIC 群は、共通の教育理念に基づく初期臨床研修プログラムに沿って協力しつつ、基本的な研修カリキュラムや評価方法をともに開発し、様々な臨床研修課題についても検討・解決し、常に各々の病院における研修プログラムを改善することで発展・向上していくことを目指す相互協力システムです。

教育に通じた意欲のある指導医のもと、日常診療で頻繁に遭遇する疾患についての基本的臨床能力（知識、技能、態度）の修得のもと、医師としての人格を涵養し、時代の要請や社会のニーズに応えられる医師の養成を目指しています。また、科学的根拠に基づいた医療を学ぶことにより、専門臨床研修へのステップとすることが可能です。



群星沖縄群

全国の医学生さんの、群星沖縄臨床研修センターの徳田安春です。

群星沖縄は、救急とプライマリケア診療が日本の中でも最も充実している「教育に熱い」沖縄において、初期研修プログラムをさらに充実させるために発足した、民間教育病院アライアンスのプロジェクトです。

毎月2回ずつ各病院において行われる研修医中心のセンター長教育回診では、私も共に勉強しています。その際にフィジカル所見の取り方について、直接指導を行っています。群星と正式に提携したミシガン大学医学部より、サンジェイ・セイント教授などの世界的有名指導医やチーフレジデントクラスの若手医師を定期的に招聘し教育回診を行います。海外研修を希望する研修医は初期研修中に2週間程度の短期研修、後期研修以降の見学や共同研究参加についてもミシガン大学との連携の下サポートします。カンボジアのJapan Heart 小児医療センターやタイのマヒドン大学臨床熱帯医学プログラムへの留学を行う医師も出ています。多数の教育病院アライアンスによるスケールメリットにより、研修医はそれぞれの希望に応じてカスタマイズし充実したローテーションで研修します。各種セミナーや勉強会など、みんなで協力しながら楽しく研修して基本的臨床能力を身に付けることができます。

全国の医学生さんの群星沖縄への研修参加をお待ちしています。



2024 年度 群星沖縄新研修医オリエンテーション



ミシガン大学指導医の教育回診



アカデミア研究発表会

16の基幹型病院

- 1 沖縄県立北部病院
- 2 沖縄県立中部病院
- 3 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
- 4 沖縄県立宮古病院

- 5 琉球大学病院
- 6 北部地区医師会病院
- 7 那覇市立病院
- 8 沖縄赤十字病院

- 9 大浜第一病院
- 10 南部徳洲会病院
- 11 ハートライフ病院
- 12 中部徳洲会病院
- 13 沖縄協同病院
- 14 友愛医療センター
- 15 中頭病院
- 16 浦添総合病院



赤瓦プロジェクトとは

赤瓦屋根は青い空、青い海と共に、沖縄の人々にとってなくてはならない誇りとなる風景の一つです。
そんな沖縄を象徴する赤瓦の名前を冠したオール沖縄による臨床研修プロジェクト。それが「オール沖縄〜赤瓦プロジェクト〜」です。



沖縄県地域医療支援センター
Okinawa Community Medicine Support Center

沖縄県地域医療支援センターは、医師の地域偏在の解消を図るため、沖縄県の委託事業として琉球大学病院内に設置されました。

【事業内容】

1. 医師不足状況等の把握・分析
2. 医師不足病院の支援
3. 医師のキャリア形成支援
4. 情報発信と相談への対応
5. 地域医療関係者との協力関係の構築
6. 新たな専門医の仕組みの構築支援
7. 地域枠学生の教育及びそのキャリア形成

ホームページ ▶ <http://www.chi.med.u-ryukyu.ac.jp>



1 沖縄県立北部病院

少数精鋭！多数の症例経験



連絡先 Tel：0980-52-2719
臨床研修担当事務：本永
okihokukensyu@gmail.com



当院は沖縄県北部地域の中核病院として急性疾患を一手に引き受けています。パリエーションとボリュームある疾患を経験することができ、初期研修を通じてプライマリ・ケア能力を育成できることが当院での研修の最大の特徴です。
また、診療科の垣根がなく、なんでも相談しやすい雰囲気も当院の魅力です。そのような環境の中で、重症から common disease まで幅広い多くの症例を経験し学ぶことができます。将来の診療科が決まっている人は専門研修につながる総合力を身につけ、希望診療科が決まっていな人は、自分の進む道をじっくり考えることができます。

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
「患者の為に全力を尽くす」ここでしかできないリアルな経験は必ず医者としての底力をつけてくれます。研修ではタフな場面も多いですが、必ず上級医が研修医のそばに立ちサポートしてくれます。



2 沖縄県立中部病院

“General 力”を身につける屋根瓦研修の本来本元



連絡先 Tel：098-973-4111
臨床研修担当事務：與儀、宮城、渡嘉敷
och_kenshu@hosp.pref.okinawa.jp



50 年の伝統に裏打ちされた元祖屋根瓦方式の指導体制のもと、Motivation の高い研修医が多く集まり、プライマリケアから高次医療まで General 診療能力を身につけるには最高の環境です！1 次から 3 次まで対応する救急センターで経験できる症例は多岐にわたり、病歴、身体所見を重視しつつ多くの症例を経験することで診療の型を身につけ、医師としての基礎的な臨床能力を早期に獲得することができます。また、ハワイ大学との連携により活きた英語、最新の知見に接することができます。グローバルスタンダードな臨床技能の獲得を目指します。

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
On the job training が主体の研修で、経験豊富な指導医のもと 1 年目から病院の中心となり働くことができます。



3 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

こどもと大人の未来を守る唯一無二の総合病院



連絡先 Tel：098-888-0123
臨床研修担当事務：糸数
nanbu_pgmecc@hosp.pref.okinawa.jp



当院はこども病院の側面を持つ全国的にも珍しい総合病院で、こどもから大人まで多くの患者さんが受診し、様々な症例が集まります。救命救急センターは 1 次～3 次まで対応しており、first touch は初期研修医が行い、屋根瓦方式で上級医からの feedback が充実しています。全国各地から研修医、指導医が集まります。成長期真っ盛りの当院と一緒に盛り上げていきましょう！

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
子ども病院と総合病院が一緒になっているのはここだけ！そしてなんといっても救急の当直で子どもを診れることが最大のメリット！



4 沖縄県立宮古病院

離島病院でプライマリ・ケアを学ぶ



連絡先 Tel：0980-72-3151
臨床研修担当事務：仲宗根
miyako_rinken@hosp.pref.okinawa.jp



当院は、平成 27 年 9 月に協力型から基幹型臨床研修病院へとステップアップしました。
これまで、25 科を標榜する島内唯一の総合病院、全次対応の救急病院、宮古圏域の地域医療支援病院として、長期に渡り離島医療を支えてきました。本プログラムから、地域の中で病院を初めとする多くの医療機関と連携し、地域住民の健康を支えているという地域医療本来の姿を学べます。宮古島からプライマリ・ケアの楽しさを共に発信していきましょう。

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
地域医療の舞台で、様々な症例に触れながら、プライマリケアの知識と技術を磨ける素晴らしい病院です！美しい自然と共に皆様の見学を心よりお待ちしております。



5 琉球大学病院

個々人のキャリアプランに適したプログラム



連絡先 Tel：098-894-1301
臨床研修担当事務：池原、宮里
kensyu@acs.u-ryukyu.ac.jp



当院の初期臨床研修プログラムは、個々人のキャリアプランに合わせたローテーションを自ら作成できることが特徴です。例えば RyuMIC プログラム A「自由選択コース」では、9 カ月の選択科を自ら選ぶことができます。
また、離島も含む沖縄県内 60 カ所以上の協力施設が存在し、最大 1 年間の院外研修が可能です。
いつでも見学お待ちしております。

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
自分の研修 Program を自由に Produce したい方には、RyuMIC は大変おすすめです。
当院で充実した研修医 Life を Enjoy しましょう。



6 北部地区医師会病院

指導医の直接指導のもと「地域医療」と「専門医療」を一緒に学ぶ！



連絡先 Tel：0980-54-1111
臨床研修担当事務：新里
jinji@nagohp.com



「やんばる」と呼ばれる沖縄県北部地域で、県立北部病院と協力して 3 離島を含む 12 市町村をカバーする地域医療支援病院です。研修医の定員が少ないため、上級医・指導医からマンツーマンの指導を受けることができ、初期研修のうちから多くの処置や検査、手術を行うことができます。救急外来や当直も指導医と一緒にいるため、初期対応から入院まで一貫した指導・研修が受けられることも特徴です。2028 年には当院と県立北部病院が統合し北部地域の急性期・専門医療を一手に引き受ける「公立沖縄北部医療センター」が開院予定で、院内には琉球大学地域医療教育センターも設置されることから、よりよい研修・教育環境が整う予定です。

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
当直に入る日や回数を自分で決められることも特徴です。周囲の目を気にせず、自分のペースで研修できる環境を、ぜひ見学に来て体感してください！



7 那覇市立病院

沖縄県でも有数の急性期病院



連絡先 Tel：098-884-5111
臨床研修担当事務：新里、名護
ryumic_nch@nahacity-hospital.jp



当院は、一般病床 470 床、33 診療科を有する地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院であり、沖縄県でも有数の急性期病院で、軽症の common disease から重症・稀な症例まで幅広く学ぶことが出来ます。病院全体が研修医を育てようという意欲に溢れており、教育熱心な指導で厳しくも楽しく臨床力を身につけることができます。

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
将来どの科へ進んでも、役に立つ技術と臨床力が身につく臨床病院です。まずは見学に来て、雰囲気を感じてください！



8 沖縄赤十字病院

経験できる症例が多く、充実した指導体制



連絡先 Tel：098-853-3134
臨床研修担当事務：砂川
rc-d-resi@okinawa-med.jrc.or.jp



当院は、沖縄観光では定番の国際通りや沖縄県庁などがある那覇市のほぼ真ん中に位置する急性期病院です。研修医の人数が少ない分、経験できる症例数が多く基本的な手技等の指導をしっかりと受けることができ一般的な臨床能力が身につきます。より専門性の高い疾患に関しては琉球大学病院などで短期の研修も可能です。

▶▶▶ 先輩からのひとこと ……………
居心地のいい環境と、沖縄ならではの自然を楽しみながら充実した研修医生活を一緒に送りたい！



9 大浜第一病院

Common disease を中心に本物の実力をつける初期研修



連絡先 Tel: 098-866-5171
臨床研修担当事務: 金城
n_kinjo@ns.omotokai.jp



医師として本物の実力をつけるには、勉強だけでも経験だけでも足りません。両者のバランスが重要です。当院の研修医は少人数で、症例や基本手技が多く経験できます。じっくり考え、指導医とともに答えを出していく、本物の実力をつける初期研修を目指しています。まずは気軽に見学に来てください。

▶▶▶ 先輩からのひとこと
少人数なので、研修医同士でお互いに知識・経験を共有し成長することができるのが当院の強みです。ぜひ一緒に学びましょう！

初期研修医
定員数
4人
病床数
214床



10 南部徳洲会病院

「なんでも診ることのできる医師」をモットーに



連絡先 Tel: 098-998-3221
臨床研修担当事務: 太田、島袋
dr-kenshu@nantokai.org



当院は「生命だけは平等だ」の理念のもと、救急を断らない医療を職員一丸となって取り組んでいます。屋上設置型ヘリポートがあり患者様をより迅速にERやICUにて治療することが可能です。「なんでも診ることのできる医師」をモットーに実践方式で実力を身につける研修教育を行っています。大事なことはどこで研修するかではなくどういった過程を経てどういった目標に進んでいくかです。まずは一度ぜひ見学に来てください！

▶▶▶ 先輩からのひとこと
資料では伝わらない研修のリアルな雰囲気などぜひ見学で体感しに来てください。見学お待ちしております！！

初期研修医
定員数
5人
病床数
357床



11 ハートライフ病院

垣根のないアットホームな医局の雰囲気



連絡先 Tel: 098-895-3255
臨床研修担当事務: 古謝、新垣、平良
kenshu@heartlife.or.jp



当院は、大学病院群 RyuMIC と群島沖繩病院群の共同プログラムで、common disease を中心に初期救急からプライマリ・ケアを重視した研修内容です。研修医数は1学年7名で指導医も45名と豊富なため、一人一人に目が行き届く環境です。「笑顔で親切」が合言葉のアットホームな雰囲気をぜひ見学にいらしてください！

▶▶▶ 先輩からのひとこと
募集要項のみでは分からない病院の雰囲気があります。色んな病院をみてビビビと来る病院を探してください。

初期研修医
定員数
6人
病床数
308床



12 中部徳洲会病院

On the job trainingの意味を仲間と味わう2年間が待ってます!!



連絡先 Tel: 098-932-1110
臨床研修担当事務: 木村
h.kimura@cyutoku.or.jp



1988年本島中部の観光や米軍基地の商業地として発展した沖縄市に開設。出生や県外からの移住で人口増加率が高い事や外国籍の受診者等多様な疾患の対応が求められ、救命救急、総合診療、予防医療の充実に力を入れております。イオンリゾートモールに隣接し、青い海と空の見える公園、住宅街など発展の目まぐるしい自然と街が融合された場所にあります。

▶▶▶ 先輩からのひとこと
多くの症例を診ることができ忙しい日々ですが、いきいきと研修をさせていただき充実した研修生活を送っております。同期の職員も100名以上おり若く活気のある病院だと思います。

初期研修医
定員数
10人
病床数
408床



13 沖縄協同病院

「患者の幸せ」を追求できる医師に



連絡先 Tel: 098-853-1200
臨床研修担当事務: 宮里
ikyokuofficeokikyuo01@gmail.com



当院は『基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求する医師を養成する」という研修理念を掲げています。2年間の研修では様々な科をローテーションしながら、6つの選択科（院内内科2、院内外科2、院外2）を自分で選んで研修をつくることができます。医局は各科の垣根が低く自由にコンサルできる雰囲気がある他、院内の多職種が研修医を育てることをサポートしてくれます。研修医主体の研修をおこなうので、研修医の意見や要望にも真摯に対応します。

▶▶▶ 先輩からのひとこと
当院は患者様の生活背景から最善の方法を共に模索するという、医師として大事な姿勢を身につけられる病院です。(2年目研修医 吉元琢人)

初期研修医
定員数
9人
病床数
280床



14 友愛医療センター

どこでも通用する『医師の基礎』をつくる



連絡先 Tel: 098-850-3811
臨床研修担当事務: 岸本、金城、大城
rinken@yuuai.or.jp



教育熱心な指導医、先輩、コメディカルが多く、様々な視点から勉強でき、チーム医療を学べます。各診療科の垣根も低い相談しやすい！研修医対象の勉強会や実習、発表する場も豊富なので、臨床以外で学ぶ機会も充実しています。那覇空港から15分、那覇市街やビーチまで10分、出会いが最高の財産！この環境を見学しに是非一度いらしてください！

▶▶▶ 先輩からのひとこと
専門科が充実しているため様々な手技を経験でき、医局の雰囲気も良く先生方に気軽に質問できる環境です。

初期研修医
定員数
11人
病床数
388床



15 中頭病院

臨床、座学ともに充実した研修



連絡先 Tel: 098-939-1300 (代表)
098-989-8952 (部署直通)
臨床研修担当事務: 伊波、佐久本、大城
rinken@keiaikai.okinawa



当院の研修の特徴としてお伝えしたいことは、1に「経験」、2に「教育」、そしてとにかく「人が明るい」ということです！昨年度は年間の救急車搬送台数が8,000台を超えるほどであり、また研修医1年目から総合内科外来も担当するなど、多くの経験を積むことが出来て、熱い教育、働きやすい環境での充実した研修を送ることができます！

▶▶▶ 先輩からのひとこと
中頭病院のウリは雰囲気の良さです！分からない事があっても、上級医の先生に何でも聞ける雰囲気なので、安心して働けます。是非わいわいいっしょに働きましょう。

初期研修医
定員数
12人
病床数
355床



16 浦添総合病院

上級医による充実した指導体制で学ぶ救急医療



連絡先 Tel: 098-878-0231 (代)、
098-851-5123 (教育研究室 直通)
臨床研修担当事務: 山城、仲西、宮城、西原
ura_kyoken@jin-aikai.xsrv.jp



ドクターヘリとドクターカーを備える救命救急センターとして多くの救急医が在籍しERがとても活発です。3か月の救急科のローテ+2年間のER当直では、ほぼ全症例を研修医が初療に対応し、昼夜問わず常に現場で救急医のフィードバックが受けられます。総合内科、外科の研修も充実。2023年12月には新病院へ移転し、立派な施設で研修が可能です。

▶▶▶ 先輩からのひとこと
「ウォークインからCPRまで」何でも診られる救急、熱い指導医たちがいる、オンオフもしっかりしていて沖縄を満喫できる、それが浦添の魅力です！

初期研修医
定員数
12人
病床数
334床





沖縄県の専門研修 基幹施設 基本19領域一覧

沖縄県では初期研修を終え、これから専門医を目指す皆さんが、県内で充実した専門医研修を実施できるよう努めています。沖縄県内には、日本専門医機構制度に沿った以下のようなプログラムを用意しています。

専門研修もぜひ沖縄県内で！



基幹施設	内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産科	眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理	検査	救急	形成	リハ	総診
県立北部病院																			○
県立中部病院	○	○			○		○									○			○
県立南部医療センター・こども医療センター	○	○			○											○	○		○
県立精和病院				○															
県立宮古病院																			○
琉球大学病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
那覇市立病院	○																		○
中頭病院	○				○														○
中部徳洲会病院	○				○														○
浦添総合病院	○				○											○			○
沖縄協同病院	○				○														○
南部徳洲会病院										○									○
友愛医療センター	○				○	○	○												
琉球病院				○															
平安病院				○															
ハートライフ病院	○																		○
同仁病院						○													
大浜第一病院	○																		



❖ MEMO ❖



❖ MEMO ❖



オール 沖縄

赤瓦プロジェクト
ALL OKINAWA

